

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 6年 1月17日

事業所名 ともキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		プロジェクター、テレビを活用して療育の場を分けてい	人数が多い日は場所を分けて運動療育を取り組んでいます
	2	職員の配置数は適切である	○			基準は満たしているが従業員の入れ替えもあり継続的に勤務へ従事出来る環境を作る
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		入り口に階段があるのでバリアフリーになっておりません
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			職員会議やケース会議を行い、業務改善について話し合っている。また療育の前後に打ち合わせをしたり、集団活動について職員で実際に試してみたりしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			年に1度、保護者向けアンケートの実施を行い、業務改善につなげていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページ上で評価表の項目を設定しているので公開していく
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後の検討課題とさせていただきます
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			オンラインセミナー、ADHDの集まり等に参加しています
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			利用者に合わせて項目の変更を行い実施している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			ミーティングを行い支援内容について改善を行っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			毎日の朝礼で当日来られるお子様の把握とプログラム、送迎時間を確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			職員間で打ち合わせの後、日々日報で個別の内容を管理している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			半年に一度、子どもの状況や保護者から要望を伺い見直しを行っています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			保護者または直接学校から下校時間の変更等の連絡を頂いたりしています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				該当ございません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		必要に応じて対応していきます
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している				現在、該当者がおりません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		必要に応じて対応していきます
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		児童館の利用はありますが障がいのない子どもと一緒に活動はありません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している				必要に応じて参加していきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			連絡帳で出来事を伝え、送迎時にも口頭で話をしている
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			支援計画に家族支援を取り入れています
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			契約時に内容を分かりやすくお伝えし、安心してご利用出来るように取り組んでいます
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			悩まれている保護者様にはご自宅、または教室で相談を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			感染症の影響で行っておりませんが、ご保社のニーズに合わせて今後検討していきます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している				苦情は受けたことは無いですが、苦情があった場合は真摯に対応して改善を行っていききたい
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			LINEで保護者へお子様の状況や写真を送信しています
	35	個人情報に十分注意している	○			鍵付きの書庫にて書類管理を徹底している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			ミーティングで話し合い、どの様なやり方が良いかを決めて取り組んでいる
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		招待したことがないが、公園などで周囲の方に積極的に挨拶している。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			マニュアルは職員間では共有しているが保護者へ伝えきれていないので改善していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			半年に1回以上お子様と職員で避難訓練の実施をしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			虐待研修、マニュアルを活用している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			現在、対象となるお子様はおりませんが、契約時に保護者へお伝えし身体拘束に関する手引きを周知しております
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		保護者からの情報提供に基づき対応し掛かりつけ医の情報を頂いております
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			ヒヤリハットがあった場合、報告書を作成し対応策を協議しミーティングで周知しています